

府教委「全国一斉学力調査」対策にかかわって、 泉北教組が確認を求め、各地教委が回答した事項

忠岡町教育委員会とは全項目確認(2014年10月23日)

和泉市教育委員会とは を除き確認(2014年10月24日)。

については協議中。

高石市教育委員会とは全項目協議中

市町教委が、学校が自主的に編成する教育課程に介入することはない。

【忠・和】

町教委が、学校に「学力向上計画」の作成・提出を押し付けることはない。「学力向上計画」を作成するかどうかは、各学校の自主的判断である。【忠岡】

町教委は、「学力向上計画」の様式例を示すが、あくまで例示にすぎない。

【忠岡】

「学力向上計画」の対象学年は、各学校の判断である。小学校5年生や中学校2年生だけでも良い。【忠・和】

読み書き計算の徹底反復指導、基礎プリント、力だめしプリント、100ます計算、モジュール授業などの指導方法や教育内容を、市町教委として各学校に押し付けるものではない。【忠・和】

学校訪問は、学校支援のための訪問であり、各学校の承諾を得て行い、課題に応じた支援や相談を行うもので、一方的に学校に課題をおしつけたり、決めたりするものではない。【忠・和】

学校訪問によって、各学校の教育内容・指導方法・教育課程などの教育活動に介入したり、干渉したりするものではない。【忠・和】

学校訪問によって、授業公開などを一方的に求めることはない。【忠・和】

学校訪問のとりくみは、勤務時間内で終了するものであり、過重な負担を強いるものではない。【忠・和】

今後とも、泉北教職員組合と十分協議する。【忠・和】



忠岡町教委回答

「学力向上計画」は押しつけない

大阪府教育委員会が「全国一斉学力調査」対策をすすめることを決定したことを受け、「重点対策市町村」

(和泉市・高石市・忠岡町を含む29市町村)の学校に対し、「学力向上のための今後のとりくみ計画」(以下

「学力向上計画」)の作成・提出が求められています。

「学力向上計画」の作成・提出が求められることは、学校教育をゆがめ、子どもと学校を数値目標で追い立て、「競争と切り捨て」教育を一層

すすめるものです。

この件に関して、大阪教職員組合が確認を求めたのに対し、府教委は「府教委が、各学校に『学力向上計画』の作成・提出を押し付けることはできない。」「『重点対策市町村』のすべての学校に『学力向上計画』の作成・提出を求めるものではない。どの学校に『学力向上計画』の作成・提出を求めるのかは、市町村教育委員会の自主的判断を尊重する。」と回答をしました。

これを受けて泉北教組も和泉市・高石市・忠岡町の各教育委員会に対し、同様の確認を求めています。忠岡町教育委員会とは上記の全項目が確認されました。和泉市教育委員会・高石市教育委員会とは協議中です。

10月26日市民学習会
学力向上で学力は向上するのか



「集団的自衛権」の行使反対。教え子を再び戦場に送るな。